

藤丸内閣府副大臣

FIN/SUM 2023 閉会挨拶

2023年3月29日

金融担当副大臣の藤丸でございます。

本日は、FIN/SUM（フィンサム）2023・金融庁シンポジウムにご参加いただき、誠にありがとうございました。また、共催者としてご尽力いただいた日本経済新聞社にも感謝申し上げます。

2000年以降のスマートフォンやクラウドの普及、加えて、近年の社会全体のデジタル化の流れを受けて、金融の在り方が大きく変化しています。こうした中で本日は、Web3.0（ウェブスリー）やデジタル決済をはじめとする新たな金融サービスのもたらす可能性について、深くご議論いただきました。

金融庁といたしましては、金融サービスが手軽に個人に行き届く時代になっているからこそ、リスクについてもこれまで以上に注視していく必要があると考えております。引き続き、利用者保護を確保しながら、イノベーションの実現に向けた取組みを進めてまいります。事業者の皆様には、責任感を持って社会全体や顧客一人一人に価値あるサービスを展開していただきたいと考えております。

FIN/SUMは、今回で7回目を迎えますが、イノベーション支援に向けた取組み強化の一環として、今後、更なる国際化と規模拡大を図ってまいります。来年3月には、FIN/SUMを核として、1週間にわたり多数のフィンテックイベントが催される「Japan

Fintech Week」を初開催予定です。FIN/SUM が、世界中のフィンテック・金融関係者を惹きつけ、お互いの見識を深め合い、関係を深化させる機会として定着することを期待しています。

最後になりますが、皆様の今後の取組を通じて、フィンテックが、社会課題の解決と経済の持続的成長に貢献していくことを祈念して、私からの結びのご挨拶とさせていただきます。残り2日間も FIN/SUM を是非お楽しみください。ご清聴ありがとうございました。

(以 上)